

プログラム名 (40字以内)	【日本マイクロソフト株式会社】 気候変動に対応するために「ITによるGX」を考えてみよう		
団体名/所属	日本マイクロソフト株式会社		
活動区分	就労体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	10人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	全日程参加できる方を優先いたします。		
活動期間	2024/8/2(金)午前、 8/12(月)午前、8/13(火)午前 ※日程は仮置きですので、 今後変動する可能性があります。	主な活動予定場所	8/2(金) 午前中:キックオフ【品川本社】 8/12(月)午前中:プログラム1日目【オンライン】 8/13(火)午前中:プログラム2日目【オンライン】
プログラム実施の目的	GXを自分事として考える機会、およびIT技術の応用例を考える機会を提供		
具体的な内容(800字程度)	<p>2020年に日本政府が発表した「2050年カーボンニュートラル宣言」を達成するには、国の政策や産業界の様々な変革に加えて、一般国民すなわち消費者の意識改革が非常に重要です。事実、イギリス政府は「ネットゼロ戦略」の4つの原則の中で「消費者が選択する」とし、ネットゼロ戦略を担うのは消費者だと定義をしています。欧州の若者世代を中心に、サステナビリティに自ら貢献したいという意向が広がっている中で、Green Transformationを掲げる東京大学様にとっても、学生自身でGXを意識し推進することの重要性が増しています。マイクロソフトでは自らが気候変動対策のリーダーとして活動しているのみならず、テクノロジーを通じて多くの組織や個人のGX推進を支援しています。本体験活動では、座学とアイデアソンを通じて、気候変動に対応するためにできる「ITによるGX」を考案いただきます。</p> <p>1日目 日本マイクロソフト株式会社 品川オフィス訪問、オリエンテーション</p> <p>2日目 ・GXとは / なぜGXか / ITのGXとITによるGXについて ・ITによるGXの例について ・アイデアの出し方、サービスの魅力について</p> <p>3日目 ・アイデアソン ・プレゼンテーション・審査</p>		
【総額】参加するための費用	費用は、自宅から品川オフィス往復の交通費		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	特になし		
【内訳】参加するための費用(交通費)	費用は、自宅から品川オフィス往復の交通費		
【内訳】参加するための費用(その他)	なし		
奨励金額(予定)	0円		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	なし		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合) この企画に対する担当者 (応募団体の参加の有無)	参加する		